

サイドストーリー Side Story

「きっかけをつくったのは公明党」
(高野区長)

大都市で日本初の セーフコミュニティ 認証取得へ

豊島区は、世界保健機関(WHO)のセーフコミュニティ国際認証を取得することが決定した。東京のような大都市では日本初。

そのきっかけとは、公明党区議が一般質問で自殺対策を取り上げたことだった。全国で11年連続で3万人を超える自殺者は、豊島区でも年間70人前後に上る。「一人でも多くの命を救う対策を」と訴える声には、並々ならぬ熱がこもっていた。

これに心を動かされた高野区長はその場で「セーフコミュニティ認証取得へ庁内に横断的な組織をつくって対策を進める」と表明した。

セーフコミュニティとは

セーフコミュニティは、「けがや事故等は、偶然の結果ではなく、原因を究明することで必ず予防できる」という理念のもと、安全と健康の質を高めていくまちづくり活動です。今回の認証取得によって、豊島区は継続的な予防活動を長く続けていく能力があると認められたこととなります。自殺・うつ病の予防やがんの早期発見、自転車の安全利用など、これまで公明党が推進してきたものばかりです。

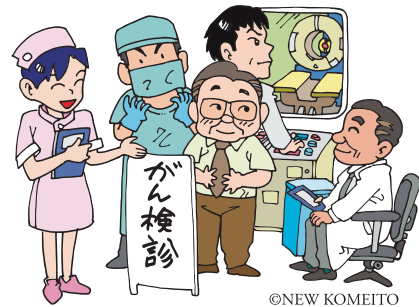
認証式典は、11月に豊島区で開催される「アジア地域セーフコミュニティ会議」で行なわれます。公明党豊島区議団は、認証取得を新たなスタートとして、さらなる安全・安心なまちづくりを積極的に推進してまいります。



生命を守る取り組み

がんの医療負担を軽減

がん治療には、療養費・生活資金など、多くの負担が生じます。豊島区は、自費診療で高額な費用負担を助成する「がん先進医療ローン」の利子補給制度の検討を始めます。



在宅介護・医療の連携強化

8月1日より24時間訪問介護・看護がスタート。

■豊島区介護保険課

☎03(3981)1474

■担当事業所

(株)ジャパンケアサービス

9月から、豊島区医師会館内に、在宅介護・医療の電話相談窓口が設置されます。



公明党豊島区議団はこれまで、要介護者と家族の負担を軽減するために介護と医療の連携強化を推進してきました。

.....公明党豊島区議団が新体制.....

このたび、中島よしはる幹事長、辻かおる副幹事長の新体制が発足し、豊島区議会の副議長に木下ひろしが選出されました。新たに決まった各議員の所属委員会などは下記の通りです。

中島よしはる (4期) 幹事長 総務委員 施設用地委員長	島村たかひこ (3期) 区民厚生委員 清掃環境委員
辻かおる (2期) 副幹事長 都市整備委員 清掃環境副委員長	高橋かよこ (3期) 総務副委員長 防災震災委員
木下ひろし (5期) 副議長 区民厚生委員 行財政改革委員	西山ようすけ (2期) 子ども文教委員 防災震災委員長
此島すみ子 (6期) 都市整備委員長 施設用地委員	根岸みつひろ (2期) 子ども文教委員 副都心開発副委員長 行財政改革委員

◎ご相談については=区役所公明控室

TEL:3981-1428 FAX:3590-4628

豊島区の区民相談 電話予約 3981-4164 (区民相談係)

公明党豊島区議団公式HP「SUNシャイン豊島」 <http://toshima-komei.gr.jp/>

公明党豊島区議団E-mail toskomei@a.toshima.ne.jp

ご意見、ご要望をお寄せ下さい